

女性の活躍に関する情報公表

1. 女性労働者に対する職業生活に関する機会の提供

(1) 労働者に占める女性労働者の割合

(令和6年4月1日現在)

	正規職員		臨時職員		パート職員		全職区分
		(前年度比)		(前年度比)		(前年度比)	
全体人数	128人	-4	92人	+1	166人	+13	386人
男性職員	71人	-4	23人	+1	36人	+2	130人
女性職員	57人	±0	69人	±0	130人	+11	256人
女性職員 の割合	44.5%	+1.4%	75.0%	-0.8%	78.3%	+0.6%	66.3%

(2) 係長級にある者に占める女性労働者の割合(令和6年4月1日現在)

47.8% (前年度比 ±0.0%)

(3) 管理職(課長級以上)に占める女性労働者の割合(令和6年4月1日現在)

14.2% (前年度比 +1.7%)

2. 職業生活と家庭生活との両立に資する雇用環境の整備

(1) 男女の平均勤続年数

	正規職員	臨時職員	パート職員	全職区分
全体平均勤続年数	13年5ヶ月	9年10ヶ月	7年11ヶ月	10年8ヶ月
男性職員	15年4ヶ月	9年10ヶ月	6年10ヶ月	10年8ヶ月
女性職員	11年7ヶ月	9年11ヶ月	9年1ヶ月	10年2ヶ月

(2) 労働者の一月当たりの平均残業時間(令和5年度実績)

2.19時間/月

(3) 有給休暇取得率(令和5年度実績)

	正規職員	臨時職員	パート職員	全職区分
有給休暇取得率	39.9%	44.1%	51.1%	45.0%

平均取得日数 13.4日

3. 男女の賃金の差異

		男女の賃金の差異 (男性の賃金に対する女性の賃金の割合)
正規職員		82.6%
非正規職員		101.1%
(内)	臨時職員	97.2%
	パート職員	111.1%
全職員		91.7%

対象期間 令和5年1月1日～令和6年12月31日

賃 金 源泉徴収簿をもとに算出

差異についての補足説明

<正規職員>

男性の管理職に占める割合が多く、平均勤続年数も長いため差異が発生していると考えられる。

<臨時職員>

夜勤業務に就く男性職員の比率が多いため差異が発生したと考えられる。

<パート職員>

月額手当のある職種に就く女性職員の割合が多く差異が発生していると考えられる。また、女性職員の中に、正規職員退職後の再任用により雇用している職員がおり、時給単価を一般より高く設定していることも差異が発生した要因と考えられる。